

「めっちゃ甘い!」ゆいきららで スイートコーン祭り!

6月9日(日)にゆいきらら主催のスイートコーン狩りイベントが橋本農園にて開催されました。農園では小さなお子さんからお年寄りまで、大きく実ったスイートコーンを次々に収穫。希望者は新じゃがも掘り、袋いっぱいに詰めたスイートコーンと新じゃがを抱えとても満足そうでした。



地域の人と自然が織りなす 最高のおもてなし 「ホタルナイトウォーク in 東上」



6月1日(土)、東上集会所で今年で7回目となる「ホタルナイトウォーク in 東上」が開催されました。

まずはホタルかご作り。藁を3本重ねて一つずつ織っていくのですが、これがまた難しいんです。私もチャレンジしましたが完成せず。参加した子どもたちは少しコツを覚えると、どんどん作っていました。17時半からは成恒子ども神楽とほたる博士の宮本清人先生によるホタルのお話、築上東Music-Lovers'の演奏があり、お客さんを楽しませていました。

日も落ちてあたりが暗くなってくると、ナイトウォークの始まりです。今年は湿度も高く暖かいという絶好のホタル日和! 期待が高まります。東上を流れる東友枝川にはずっとホタルが飛んでおり、道中も心を和ませてくれます。6kmを歩くコースでしたが全く疲れを感じないほど。最後に見たゲンジボタルが川沿いを波打つように光る光景は圧巻でした!!

宮本先生のお話に
環境の大切さを
学びました



原野隊員が行く! こうげの町カレンダー



上毛町の フェイスブック更新中!

こんにちは! 地域おこし協力隊の原野貴洸です。名前は「たかひろ」と読みます。京都で育ち、金沢の大学を卒業後そのまま上毛町へ移住しました。



上毛町で
たくさんの春を
見つけました

こうげのハル、はる、春!

牛頭天王公園では約100本ものソメイヨシノが咲き誇り、視界一面に広がる桜を楽しむことができました。大池公園では地面にちりばめたように咲き誇るシバザクラが見事でした。

野草の里上毛町

ゆいきららで開催された京築地域の魅力を体験できる京築めぐりに参加しました。わらびの収穫や旬の野菜や野草を使用した料理は参加者も大満足!



里山の食材は
まさに
こうげのお宝

五穀豊穡を願う お田植祭

松尾山三社神社で行われたお田植祭は松会保存会や友枝小学校の児童によって今日まで継承されています。長刀舞では頭上に咲く桜の花びらが舞い、幻想的な雰囲気包まれていました!



小学生が土器づくり体験!



友枝小学校の6年生が土器づくりに挑戦しました。始めに底の部分を作り、棒状に伸ばした粘土を積み上げていくのですがなかなか苦戦している様子。すき間をならすのが大変なようです。最後に貝殻やワラで模様を付けたり、それぞれ個性的な作品ができあがりました。作った土器は乾燥させた後、焼いて子どもたちの手元に返ります。完成が楽しみです。

夜空の星に負けず劣らず かがやきを放つ上毛町のホタル

上毛町に来るまでこれほどの数のホタルが飛んでいるのを見たことがなく、初めて見たときは乱舞する光景に、ただただ感動したのを覚えています。人生に疲れたら見に来てほしい。いや疲れてなくても見てほしいと思いました。



こんな小さな木材
からお面が
生まれます



今回伺った目的は「お面」。

それも小さな小さなキーホルダーサイズのお面を木材から彫って製作しているのと。元となる木材のサイズは一番長い辺でもわずか30ミリ程度で、約80本あるという彫刻刀を使い分け、約8時間かけて丁寧に彫り進めています。

この日はフランス人のノブルさんが小さなお面作りを教わりに来ていました。ノブルさんは神楽を見たり衣装を着たりしているうちに日本の神楽に興味を持ち、お面を作るようになったのだそう。作ったお面を見せてもらったのですが、初めてには見えないほど上手。いかにも作り手の魂がこもった表情をしており、迫力があります。

ところで、なぜこんな小さなお面を作ろうと思ったのでしょうか。15年ほど前には、材から神楽のお面を作れたら面白そうだな、と思ったのがきっかけで、これまで300個以上も製作し、チャリティ神楽などで販売したといいます。

そんな上川さんも何度か体調を崩し、あと5分遅かったら命はなかった、と医者に行われたことないのは産婦人科くらい」と笑い飛ばすその表情からは全く想像もできませんが、闘病生活を経て「あなたはもうちょっと神楽をしなさい」と神様に生かされていると感じた、という上川さん。

神楽に対する情熱は上川さんからも、手掛けた小さなお面からも感じ取ることができました。

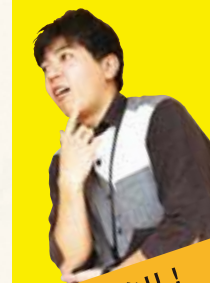
はじめてとは思えない
出来映え!



猿田彦はみちひらきの神 幸福へと導く鬼の面

匠の技にビックリ!

お面を作られているということで気難しい職人気質な方かと思いましたが、話してみると気さくで温かみのある大変優しい方でした。取材を通して、「神楽」がいかに地域に根付いているか感じることができました。



上川豊秋さん(成恒)

上川さんは成恒神楽保存会の会長を務める他、成恒子ども神楽愛好会の取り組みなど、神楽の継承や育成に力を入れて活動されています。



◀6年半前に留学生としてフランスから来日したノブルさん。ご結婚後は上毛町で暮らしながら、日本とタイの政治について研究をされています。

KOGE ibuki いぶき

<https://ja-jp.facebook.com>

上毛町フェイスブック

